

福祉だより

ぬくもり

北六甲台&上山口東の住宅街

第87号
平成28年6月24日

西宮市社会福祉協議会
山口支部北六甲台分区
分区長 日高 昭夫

●発行/社協北六甲台分区●発行日/偶数月●編集/北六甲台分区広報部●配布エリア/北六甲台・上山口東



初めての役員総会

四月二十四日、社協北六甲台分区の第二十一回総会が開催されました。昨年総会で関係団体派遣の代議員による総会が、社協役員による総会に規約改定されて初めての総会でした。十名のご来賓を迎え、代議員である社協役員二十八名、オブザーバーの新役員六名の出席がありました。

生田分区長の開会挨拶の後、細見・市社協事務局長、梶・山口支部長からご来賓挨拶を頂きました。



**総会議長に
上山口東の曾
我代議員が選
出され議事を
進めて頂きま
した。事業報告と計画案、
会計報告と予算案、新役
員選出と紹介等の議案が
順次可決され、斎藤副分**

**二十一年目の社協総会
「大介護時代」のとは口で**

分区長 日高 昭夫

区長の閉会挨拶で総会が締め括られました。

分区長の交替

今回の総会で分区長が交替しました。生田前分区長の市社協副理事長という要職就任もあって分区長を辞任され、役員選考委員会、執行委員会の議を経て私の分区長就任が総会に提案されました。そこで今年度の事業計画案を私から提案しました。

事業計画の四つの柱

事業計画には四つの柱があります。第一は、昨年度策定した第八次地区福祉計画の年度計画との一体化とその積み上げによる実現です。「誰もが安心していきいきと生涯を暮らせる共生の町」を目標に、課題別の取り組み計画に落とし込んで実現を目指すものです。

第二は、重点課題の取



第三は、新たな課題の取り組みです。「社協分区二〇年誌の発行（分区の歴史や風土のメンバー間の共有）」「広報紙六月号の全世帯配布（自治会員以外の住民も含めた全

四月に高齢者・介護者のためのつどい場「あん」を開設しました。毎月一回、主に第3日曜日に、北六甲台の自宅で開いています。介護は、誰にとっても突然やってきます。唯「本当に知りたい情報」はなかなか手に入らず、満足いく介護体制をとることは非常に難しいのが現状です。つどい場「あん」は、介護に関する情報を共有し合い、介護を受けている本人も介護者も、共に笑顔で安心して介護ができる街づくりの一助になればと始めました。

初回の四月十五日は、十五名の方が来てくださいました。食事やお茶を共にすることで精一杯でしたが、初対面の方同士の出会ひもあり、皆さんそれぞれに楽しんでいただけたようです。特に、訪問看護をしている友人や、以前特養に勤務していた私の母などの実体験に基づく介護話やアドバイスは、参加者の関心を呼んでいました。

大介護時代の到来

団塊世代の全員が後期高齢者になる「二〇二五年問題」が焦点になりつつあります。病院・介護の施設や医師・看護師・介護専門職等の人材の危機的な不足に見舞われます。否応なく在宅介護が迫られる「大介護時代」の到来です。環境が整わない在宅介護の苛酷さは周知の通りです。

この事態に行政は地域での支援態勢づくり（地域包括ケアシステム）で乗り切るつもりです。

分区は、これを念頭に昨年「福祉ネット北六甲」を立上げ、その中心的な役割を担っています。

大介護時代のはじめに立つて、社協分区の対応と覚悟が問われています。

住民への分区総会報告等の発信」の二点です。

第四は、基本事業の着実な実施と充実化です。支援事業、交流事業、広報・研修活動、募金活動等の多岐にわたる日常活動を整理・把握して、その深化を目指します。

地域の皆さんの集いの場として

上山口東ふれあい喫茶 責任者 山本喜代子

今年五月から上山口東ふれあい喫茶の担当をさせて頂くことになりました。毎月第三水曜日の十三時三〇分～十五時迄、上山口東安心プラザで開催しています。子育てママ！お友だちと一緒に茶飲みに来ませんか？地域のお友だちが欲しいと思われる方！ちょっと覗いてみませんか？ボランティアの皆さんが笑顔で待っていますよ。

美味しいコーヒーやお茶を飲みながら、子供さん、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、和気あいあいと集える場所として地域の皆さんと会話の花を咲かせ楽しいひと時を過ごせたらと思います。



上山口三丁目（二カ月）
峯元 陽登くん
はると

お母さんに抱かれた陽登君は、まだ二カ月ということもあり、小さな印象ですが、しっかりとママの顔を見つめています。「音の出るおもちゃが大

好きです」とお母さんがガラガラを鳴らすと「あうう」とご機嫌です。

天気の良い日はベビーカーで散歩に出ることも。ご近所のお友だちと触れ合う機会も多いそうです。週末にはいとこ同士が集まってワイワイ賑やかに過ごすことも。たくさんの人と触れ合ってたたくましくご成長されることでしょう。

主任児童委員 小澤 薫

こんにちは
赤ちゃん！

赤十字募金

募金額 29,324円

熊本地震義援金

募金額 66,739円

ご協力ありがとうございました





今後は、食事とお茶だけでなく、歌、将棋、軽い体操、時には講習会等も取り入れ、相互に学び合い、役立ち合う場でもありたいと考えています。

利用対象者は、介護に関心がある方だけでなく、高齢の一人暮らしの方など多岐にわたります。

時間や場所等の詳細は、〇七〇・五〇四四・六二三四（つどい場あん）まで。

突然やってくる介護のために
キタロクつどい場「あん」 安齋 律子

平成28年度 北六甲台分区役員・協力員名簿

担当	氏名	担当	氏名
分区長	日高 昭夫	事務局長	本郷 克子
副分区長	生田 収	会計	井澤 淳子
	田中 弘子	ボランティアセンター長	井上 さち子
	知平 隆	監事	一階 郁子
	坂下 一成		網本 四郎

ボランティアセンター

◎ 井上 さち子	井澤 淳子	日高 昭夫	枘野 恵次
溝口 恵子	古南 圭子	田中 弘子	渡邊 文子
本郷 克子	中野 陽子	瀬口 久美子	山本 喜代子
松山 佳代子	※	※	※

事業部	※太字 執行委員	担当	氏名
広報部	◎ 枘野 恵次	障がい者・児支援部 (青い空)	◎ 井上 さち子
	小澤 薫		溝口 恵子
	白谷 悦子		高江洲 晴枝
	梶原 陽子		田嶋 きぬ子
研修部	◎ 生田 収	子育て支援部 (ともだちつくろう)	杉原 ひとみ
	安齋 律子		宗村 泰明
	椿 泰夫		横瀬 道代
	盛田 幸恵		◎ 松山 佳代子
地域交流部 (ふれあい喫茶・北六甲台)	◎ 渡邊 文子	募金事業部	山迫 由美
	秋田 君子		小澤 薫
	上田 幸代		鈴木 緑
	永田 辰雄		藤井 里衣
(ふれあい喫茶・上山口東)	◎ 山本 喜代子	福祉ネット推進部	西村 清子
	瀬戸 泰博		加藤 秀子
	松山 佳代子		高崎 いずみ
	鹿島 恵		中崎 いずみ
高齢者福祉部	◎ 高橋 貞義	◎部長 ◎責任者 網掛けは協力員	◎ 中野 陽子
	金井 暁輔		西村 義久
	古南 圭子		葦田 里子
	井上 武夫		斎藤 俊夫
	曾我 嘉和		高見 早弥香
			石田 美代子
			◎ 日高 昭夫
			枘野 恵次
			北村 美代子
			中島 恵美
			瀬口 久美子



分区長七年間のご協力に感謝

前・分区長 生田 収



わたくし、四月の社協
分区総会において分区長
を退任いたしました。平
成二十一年より七年間、
大過なく務めさせて頂く
ことが出来ましたのも、
皆様のご支援、ご協力の
賜ものと深く感謝申し上
げます。
昨年度策定しました北

六甲台分区の第八次地区
福祉計画の「誰もが安心
していきいきと生涯を暮
らせる共生の町」の目標
実現が大切です。
その実現にむけて、第
八次計画が分区活動に生
かされることを願ってい
ます。
今後は、昨年十二月に

退任の分区長・副分区長のご挨拶

今後は募金事業部の一員として

前・副分区長 斎藤 俊夫



このたび一二期二年務め
ました社協副分区長、財
務部長を個人的事情によ
り退任致しました。
在任中は分区の財務基
盤である年四回の募金活
動に従事しました。地域
では街頭募金活動がコ
プこうべとスーパード
に限られ、更に昨年から
万代は赤い羽根募金だけ

に限定されました。年々
厳しくなる募金活動の現
実を痛感します。他方で
社協の会員会費の募金に
ついては平成三〇年には
全額分区財源になること
が予定されています。
今総会では日高新分区
長が就任されました。昨
年策定された「第八次地
区福祉計画」の目標「誰
もが安心していきいきと

生涯を暮らせる共生の町」
づくりについて新分区長
からきめ細かな説明があ
りました。分区長はじめ
各事業部役員、協力員、
諸団体の連携によって着
実に実行されることを確
信しています。
最後に、今後は募金事
業部の一員として活動に
邁進する所存です。皆さ
んの協力をお願いします。

新任分区長の所信

新任・分区長 日高 昭夫

■社協との関わり

九年前の民生委員就任
と同時に社協役員になり、
以降は広報部で「ぬくも
り」編集を担当しました。
五年前から執行委員とし
て安心キット導入や福祉
ネット設立の事務局を担
当しました。三年前から
ボランティアコーディネー
ターとなり有償ボランティア
導入等に関わりました。

■社協分区の歴史の重み

二十一年に及ぶ高齢者支
援等の地域福祉に果たし
た分区の役割の大きさを
痛感します。発足以降、
分区活動を支えて頂いた
多くの先輩のご尽力にあ
らためて敬意を表します。
同時に二十年の分区活
動の歩み、成果、風土を
正確に受け止め、次の世
代に引き継ぎたいと思いま
した。それが「社協北六
甲台分区二十年誌」発行
という事業の趣旨です。

■分区長としての所信

要約すれば「過去を受
け継ぎ未来を拓く」とい
うのが所信です。社協分
区の歴史の重みをキチン
と受け止め継承しながら、
超高齢社会の荒波を切り
拓きたいと思っています。

平成28年度 北六甲台分区役員・協力員名簿

担当	氏名	担当	氏名
分区長	日高 昭夫	事務局長	本郷 克子
副分区長	生田 収	会計	井澤 淳子
	田中 弘子	ボランティアセンター長	井上 さち子
	知平 隆	監事	一階 郁子
	坂下 一成		網本 四郎

ボランティアセンター

◎ 井上 さち子	井澤 淳子	日高 昭夫	枘野 恵次
溝口 恵子	古南 圭子	田中 弘子	渡邊 文子
本郷 克子	中野 陽子	瀬口 久美子	山本 喜代子
松山 佳代子	※	※	※

事業部 ※太字 執行委員

	担当	氏名
広報部	障がい者・児支援部 (青い空)	◎ 井上 さち子
		溝口 恵子
		高江洲 晴枝
		田嶋 きぬ子
研修部	子育て支援部 (ともだちつくろう)	杉原 ひとみ
		宗村 泰明
		横瀬 道代
		◎ 松山 佳代子
地域交流部 (ふれあい喫茶・北六甲台)	募金事業部	山迫 由美
		小澤 薫
		鈴木 緑
		藤井 里衣
		西村 清子
		加藤 秀子
		高崎 いずみ
		中崎 いずみ
		◎ 中野 陽子
		西村 義久
		葦田 里子
		斎藤 俊夫
(ふれあい喫茶・上山口東)	福祉ネット推進部	高見 早弥香
		石田 美代子
		◎ 日高 昭夫
		枘野 恵次
		北村 美代子
		中島 恵美
		瀬口 久美子
		◎部長 ◎責任者
		網掛けは協力員
高齢者福祉部	◎部長 ◎責任者	◎ 高橋 貞義
		金井 暁輔
		古南 圭子
		井上 武夫
	◎部長 ◎責任者	曾我 嘉和



分区長七年間のご協力に感謝

前・分区長 生田 収



わたくし、四月の社協
分区総会において分区長
を退任いたしました。平
成二十一年より七年間、
大過なく務めさせて頂く
ことが出来ましたのも、
皆様のご支援、ご協力の
賜ものと深く感謝申し上
げます。
昨年度策定しました北

六甲台分区の第八次地区
福祉計画の「誰もが安心
していきいきと生涯を暮
らせる共生の町」の目標
実現が大切です。
その実現にむけて、第
八次計画が分区活動に生
かされることを願ってい
ます。
今後は、昨年十二月に

退任の分区長 副分区長の挨拶

今後は募金事業部の一員として

前・副分区長 斎藤 俊夫



このたび一二期二年務め
ました社協副分区長、財
務部長を個人的事情によ
り退任致しました。
在任中は分区の財務基
盤である年四回の募金活
動に従事しました。地域
では街頭募金活動がコ
プこうべとスーパード
に限り、更に昨年から
万代は赤い羽根募金だけ

に限定されました。年々
厳しくなる募金活動の現
実を痛感します。他方で
社協の会員会費の募金に
ついては平成三〇年には
全額分区財源になること
が予定されています。
今総会では日高新分区
長が就任されました。昨
年策定された「第八次地
区福祉計画」の目標「誰
もが安心していきいきと

生涯を暮らせる共生の町」
づくりについて新分区長
からきめ細かな説明があ
りました。分区長はじめ
各事業部役員、協力員、
諸団体の連携によって着
実に実行されることを確
信しています。
最後に、今後は募金事
業部の一員として活動に
邁進する所存です。皆さ
んの協力をお願いします。

新任分区長の所信

過去を受け継ぎ未来を拓く

新任・分区長 日高 昭夫

■社協との関わり

九年前の民生委員就任
と同時に社協役員になり、
以降は広報部で「ぬくも
り」編集を担当しました。
五年前から執行委員とし
て安心キット導入や福祉
ネット設立の事務局を担
当しました。三年前から
ボランティアコーディネー
ターとなり有償ボランティア
導入等に関わりました。

■社協分区の歴史の重み

二十一年に及ぶ高齢者支
援等の地域福祉に果たし
た分区の役割の大きさを
痛感します。発足以降、
分区活動を支えて頂いた
多くの先輩のご尽力にあ
らためて敬意を表します。
同時に二十年の分区活
動の歩み、成果、風土を
正確に受け止め、次の世
代に引き継ぎたいと思いま
した。それが「社協北六
甲台分区二十年誌」発行
という事業の趣旨です。

■分区長としての所信

要約すれば「過去を受
け継ぎ未来を拓く」とい
うのが所信です。社協分
区の歴史の重みをキチン
と受け止め継承しながら、
超高齢社会の荒波を切り
拓きたいと思っています。